



# 桐生ロータリークラブ週報

2009年

国際ロータリー第2840地区 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ



## Make Dreams Real

R.I 会長 李 東 建 (D. K. Lee)

善意というものがいいなら  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前 原 勝 樹

会長 正田 博之 幹事 松島 宏明

クラブ会報・広報委員会 大友 一之・竹内 康雄・木村 滋洸・肥塚 俊成

6月1日号

## 第2695回例会

(5月25日(月) 第3例会)

- |                                    |   |
|------------------------------------|---|
| 1. 点鐘                              | 7. 幹事報告   |
| 2. ロータリーソング齐唱                      | 8. 委員会報告  |
| 3. 来訪者紹介                           | 9. 卓話 「ポリオ根絶への道(ポリオ・プラス)」<br>ポリオ・プラス専任講師 北川 泰久 様<br>(桐生中央RC・北川内科クリニック 院長) |
| 4. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 表彰<br>竹内 靖博君 | 10. 点鐘  |
| 5. 出席100%表彰                        |   |
| 6. 会長の時間                           |   |

### ようこそビジター

〈卓話 者〉 ポリオ・プラス専任講師  
北川 泰久 様  
(桐生中央RC・北川クリニック 院長)

〈1996~1997年度 一年交換学生〉  
エバ・マリア・シュナベル 様

マルチプル・ポール・  
ハリス・フェロー 表彰



竹内 靖博君

1996~1997年度  
一年交換学生



エバ・マリア・シュナベル様

出席100%表彰



正田 博之君 25回  
佐々木 裕君 20回

### 会長の時間

沖縄では梅雨入りしました。既に県内でも気温が30度を越えたりして寒暖の差が激しいようで身体には良くないようです。

ロータリー関係ですが16日(土)には地区協議会、22日には次年度委員長会議が開催され着々と山崎年度の準備がすすめられています。

前例会の18日は早朝例会で坪井会員そして息子さんに

いろいろお世話になり有り難うございました。前日までの雨が嘘のような晴天、朝のすがすがしい中でわずか20分あまりでしたが座禅を組み心洗われる気分になりました。

ところで新型インフルエンザですが、メキシコで発生してから1ヶ月になりますが国内でも水際作戦の効果無く各地に広がりいろいろな方面に影響が出ています。幸い県内には発生してませんが隣の埼玉県で出ているようつい桐生で発生するかわからない状態です。病状が重症化していないことから少々規制が緩やかになってきましたが、まだまだ油断しないで気をつけたいと思います。

### 幹事報告

- 国際ロータリーよりロータリーレートのご案内です。6月レートは、1ドル=98円です。
- 沼田RCより、創立50周年記念式典に際するお礼状が届いております。
- 米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- 日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- 桐生市社会福祉協議会より「ぐんまのボランティア」が届いております。
- わたらせ養護園より「とんがりやね」が届いております。
- 桐生南、桐生西・桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。

### 委員会報告

例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM  
ホームページ <http://www.kiryu-rc.org> メール [info@kiryu-rc.org](mailto:info@kiryu-rc.org)

## 出席委員会

本日の出席(平成21年5月25日)：総員66名・出席43名  
平成21年5月11日例会修正出席率：82.0%

## ニコニコボックス

桐生中央RC 北川泰久様…お世話になります。卓話をさせていただきます。よろしくお願いします。／北川 洋君・疋田博之君・前原 勝君・前原勝良君・村田勝俊君…本日の卓話に北川泰久様をお迎えして／阿部高久君…エバちゃんが久し振りに例会に出席しましたので／森喜美男君…エバちゃんを例会にお迎えして／養田 隆君…春のRCコンペ楽しくラウンド出来ました。ありがとうございました。／須永博之君…阿部さん、養田さん、本田さんのサムの皆様のおかげで優勝することが出来ました。ありがとうございました。／疋田博之君・佐々木裕君…出席100%表彰ありがとうございました。／木村洋一君…結婚祝ありがとうございます。／吉野一郎君・五十嵐健雄君・矢野 昭君・阿部高久君・山崎一順君・疋田博之君・館 盛治君・金子篤郎君・山口正夫君・前原 勝君・岸田信克君・野間義弘君・本田雄一郎君・川村 隆君・村田勝俊君・須永博之君・園田 誠君・吉田和夫君・桑原志郎君・山上達也君…写真ありがとうございました。

## 卓 話



「ポリオ根絶への道  
(ポリオ・プラス)」  
ポリオ・プラス専任講師  
北川 泰久様  
(桐生中央RC・北川内科クリニック 院長)

本日の卓話は、松倉紘洋ガバナーの強い希望に基づき、各分区毎に選任された講師が各クラブに出前講座として赴き、ポリオ根絶の現状とその困難さを訴えることが目的です。すなわち、1985年に国際ロータリーがロータリー創始80周年にあたって発表した「ポリオ・プラス」計画の内容を正確に伝達することを目的としております。これから約30分間、ガバナー事務所での研修会の内容を中心にお話したいと思います。

ポリオ(急性灰白髄炎)は、患者や感染者の糞便、汚染された飲食物を通して、ポリオウイルスが侵入し、その中枢神経感染により、典型的には四肢の急性弛緩性麻痺を来たす疾患で、かつて小児に多発したところから「小児麻痺」と呼ばれています。ウイルスに感染したヒトはほとんど症状がないか单なる感冒症状で済みますが、ごく一部(0.1%)の感染者が麻痺症状を来たし、その半分が運動麻痺の後遺症を一生背負っていかなければなりません。すなわち、ポリオの後遺症に苦しんでいるヒトの周りには、二千人の感染者がいるという現実を重く受け止める必要があります。治療法に有効なものはなく、唯一ワクチンによる予防が最善の方法となります。ポリオワクチンの主流は、生ワクチンの経口投与であり、他の予防接種と比較して簡単で、大勢のヒトに短時間で投与できる利点があります。

ポリオの歴史は古く、紀元前14世紀のエジプトから記録があり、20世紀に入って世界各地で流行が見られました。特に1952年のアメリカでの流行は最悪で、約5万8千人の麻痺患者が発生しました。しかし、ワクチン開発が成功してWHOを中心にポリオ根絶計画が実行に移され、2009年5月現在では流行国は4カ国、全世界の患者数は416人まで激減しています。(2009年1~5月)。国際ロータリー(RI)は、1979年フィリピンにて3-Hプログラム最初のプロジェクトとして5年計画で600万人の子供たちにポリオの予防接種を行う活動を開始しました。1985年ロータリー80周年に際しポリオワクチン接種のため1億2千万ドルの募金活動を声明し、1986年ポリオ・プラス計画を発表して実行に移しました。

「ポリオ・プラス」とは、ポリオの他に、麻疹・ジフテリア・破傷風・百日咳・結核を根絶するための予防接種を実施する計画であり、これは1985年国連が40周年記念事業として発表した、ユニセフの「予防接種普及事業(EPI: Expanded Programme of Immunization)」推進決議に賛同したものです。ポリオ・プラスはRIの特別プログラムであり、その達成まで他のいかなるプログラムよ

り優先されます。ポリオ・プラスには1)ワクチン投与、2)支援要請そして3)募金活動の3つの重要項目があります。ポリオ・プラス・プログラムには開始から現在までに百万人以上の会員が協力して20億人以上の子供たちに予防接種を実行してきました。世界ポリオ根絶推進計画パートナーである、WHO、ユニセフそしてCDC(米国疾患対策センター)と協力し、ポリオ罹患者を激減することに成功しました。

WHOのポリオ根絶作戦は、1)定期的ワクチン投与、2)全国一斉投与(NIDs)、3)急性弛緩性麻痺調査そして4)掃討作戦(Mop-up)であります。RIで実際に活動を展開するには、ポリオ・プラス・パートナーの存在が不可欠です。1986年RIは「ポリオ・プラス計画」と共にポリオ・プラス・パートナー計画を発表しました。ポリオ・プラスはワクチン購入のみに使われますが、ワクチンだけでは投与が遂行できず、広報活動、帽子、エプロン、食事代等の費用が必要になります。ポリオ・プラス・パートナーはポリオ根絶推進計画を補足的に支援し、1)NIDsの一般社会動員、2)急性弛緩性麻痺(AFP)の監視、3)NIDに際し、ワクチンを運ぶためのコールド・チェーンとして、必要な手段を提供しています。そして、子供たちを接種現場に惹きつけるための手段(風船、御褒美の飴など)に腐心しています。しかし、ワクチンの山間地や僻地への輸送は困難を極め、紛争地域では双方の代表者を説得してポリオワクチン投与のため一時休戦にしたり、宗教上などの理由からワクチン投与を拒む人々を説得したり、ロータリアンはさまざまな活動を行なってきております。ポリオ根絶成功の道はWHOをはじめ多くの主要パートナーの協力を結集しなければ達成できないものであり、また新たな協力者がポリオ根絶まで支援を誓約し実行することが必要です。

RIは世界ポリオ根絶推進計画(GPEI)に基づき、2007年11月から1億ドルを投入しております。これは同月ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からポリオ根絶のため同額の補助金を受領したことをうけて行なっており、ロータリアンの周知の事実です。各クラブ会員の皆様におかれても一人100ドルの寄付をロータリー財団から要請されています。更にビル・ゲイツ氏は、ロータリーの募金活動による成果を挙げ、ポリオ根絶のためのひたむきな努力を高く評価して、1月21日のロータリー世界会議において、ゲイツ財団が追加の2億5,500万ドルをロータリーに寄贈することを発表しました。この増額に応えるため、ロータリーもまた、2012年6月末までに更に1億ドルを追加で上乗せすることを承諾し、ロータリーとゲイツ財団による協同の資金投入額は、合計5億5,500万ドルを上回ることとなりました。

子供たちにとって最も感染の危険性が高いポリオを世界から完全に根絶するためには、更なる資金投入が是非でも必要です。世界ポリオ根絶推進計画は過去20年間にポリオの感染者数を99%も減らしたものの、未だにアフガニスタン、インド、パキスタン、ナイジェリアには根強く野生型ポリオが残っており、これらの国から流入したウイルスにより他の発展途上国でも感染者が出ています。この活動は会員各位の引き継ぎのご支援が極めて重要です。RIはポリオのない世界を目指し努力を惜しまない所存です。ポリオ根絶のため、会員各位のなお一層のご協力をお願い申し上げます。

## 桐生ロータリークラブ・ゴルフコンペ 平成21年5月23日(土) 於：桐生カントリークラブ

順位	競技者名	OUT	IN	GROSS	HOLE	NET
優 勝	須水 博之	52	51	103	30	73
準優勝	澤田 国宏	50	49	99	25	74
3位	牛脇 章	43	41	84	7	77
4位	川島 康雄	36	42	78	0	78
5位	本田雄一郎	50	45	95	15	80
6位	大友 一之	59	51	110	30	80
7位	養田 隆	51	43	94	10	84
8位	阿部 高久	49	44	93	8	85
9位	竹内 靖博	55	50	105	19	86
10位	山上 達也	61	58	119	30	89
11位	八木橋祥介	58	63	121	26	95



優勝した:須永博之会員

## \* お知らせ \*

【次回例会予告】 6月8日(月) 卓話

・日本UNHCR協会 シニアマネージャー 中村 恵様  
「『世界難民の日』について」